

## 第三者割当増資の実施について 事業拡大に向けた協業体制を構築

線虫の嗅覚を活用した がんの一次スクリーニング検査『N-NOSE<sup>®</sup>』（エヌノーズ）を提供する株式会社 HIROTSU バイオサイエンス（本社：東京都千代田区、代表取締役：広津崇亮、以下「当社」）は、このたび約19億円の第三者割当増資を行いました。主たる割当先は次の通りです。

横河電機株式会社（東京都武蔵野市：代表取締役社長 奈良 寿）

株式会社 Jリスクマネジメント（新潟県新潟市：代表取締役 内田 直紀）

株式会社ホリプロ（東京都目黒区：代表取締役社長 堀 義貴）

N-NOSE は、自宅で受けられる手軽ながん検査として、がんの早期発見・早期治療へと繋げるための新しい手段として、大きな期待が寄せられています。当社は、N-NOSE をより多くの方々に届けるため事業の拡大を目指しており、特に自動解析装置の増産、事業運営体制強化のための人員増強、啓発活動に注力するため、このたび協業各社と資本業務提携を締結いたしました。

今後は、N-NOSE 検査数の増大・がん検診受診率向上を狙うとともに、がん種特定次世代検査の実用化を直近の目標に掲げ、事業を推し進めてまいります。

### ■線虫がん検査「N-NOSE」について

当社は、線虫ががん患者の尿に誘引され、健常者の尿には忌避する特性（化学走性）を利用した検査『N-NOSE』（エヌノーズ 以下、「当検査」）を2020年1月に実用化しました。当検査は簡便で安価、15種類のがんを早期の段階から検知する優れた特長を持ち、解析症例数約3,000検体（※1）において、感度および特異度（※2）が約85%と高精度であることが最新の臨床研究の結果より得られました。これが一般に普及すれば、がん検診受診率の飛躍的向上と、早期がん発見率の上昇、がんの死亡者数の激減、医療費の大幅な削減が見込まれると期待されます。

※1 2019年9月末日時点の検体数

※2 がん患者をがん患者と見分ける確率（感度）と、健常者を健常者と見分ける確率（特異度）

\* 『N-NOSE』は株式会社 HIROTSU バイオサイエンスの登録商標です。

### <報道機関お問合せ先>

株式会社 HIROTSU バイオサイエンス 広報室

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1 ニューオータニガーデンコート22F

E-mail : info@hbio.jp